

ぎんせい

第103号
令和2年1月1日
発行

社会福祉法人 銀星の家
高松市屋島西町2366-11
TEL (087) 843-4188
印刷所 銀星の家



12月6日 ふれあいの会



10月17日 ハートフルフェスタ



11月1日 日帰り旅行・岡山くぼ農園



12月23日 クリスマス会

新年ご挨拶

障害者支援施設 銀星の家

施設長

鵜川 和志

明けましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。旧年中は障がい者福祉にご理解とご協力を賜りまして、ありがとうございました。

昨年の世相を表す漢字は「令」。新しい元号の「令和」に明るい時代を願う国民の思いが集約されるなどの選出理由から、今後へ期待が膨らむ一年だつたように思います。

今年の干支は「庚子」(かのえね)です。干支十二支を植物で見ると庚子は変化が生まれる状態、新たな生命が兆し始める状態と言われ、新しいことへのチャレンジに適した年ともいえるそうです。今年は東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催の年です。様々な人達が大会に感化を受け、新しいことへチャレンジするのに丁度良い年になるのではないかでしようか。

さて銀星の家では施設外装改修工事を昨年の十一月から今年二月末の予定で着工しております。今年三月には建物の見えた目も明るく生まれ変わりますが、利用者支援についても喜ばれる新しい支援にチャレンジし建物だけの生まれ変わりで終わることの無い

一年にしたいと思います。最後に、皆様にとりまして、本年が健康で素晴らしい年でありますよう心からお祈り申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

四国新聞販売屋島地区様、読売IC高松東部様（順不同）のご協力により、地区の皆様へお配りしております。

創立39周年 創立記念バザー

- とき 令和2年 4月19日(日) 午前10時～午後3時
- ところ 銀星の家施設内

- ・ふれあいステージ
- ・提供品販売コーナー
- ・食べ物コーナー
- ・キッズコーナー
- ・協賛企業コーナー
- ・銀星オリジナル製品販売コーナー

◎提供品のお願い

ご家庭でねむっている品物、贈答品等あればご一報下さい。
お伺い致します。（但し、未使用品に限らせていただきます。）

◎詳しくは銀星の家までお問い合わせ下さい。
TEL 087-843-4188 FAX 087-843-4183

令和元年十二月六日（金）地域交流ホーム（三階体育館）にて開催しました。
お楽しみ抽選会では、クリスマスにちなんだかわいい物が景品として用意され当選された方からは笑顔がこぼれていました。
また、青木精市様によるサックスコンサートでは、今年大流行した楽曲である「パプリカ」など、みんなの知っている曲が演奏され、大いに盛り上がり楽しいひと時を過ごされました。



ふれあいの会

銀星の家

生活支援員

安岡 駿

接遇研修

講師 杉ノ内 柚樹

銀星の家では、年間計画を立てて施設内研修を実施しています。今回は、十一月二〇日（水）に講師に杉ノ内柚樹（すぎのうちゆき）さんを招いて、接遇研修を行いました。杉ノ内さんは、西日本放送でラジオパーソナリティとしても活躍されています。

今日から仕事が楽しくなる方法!?
～早く気づいて、早く実践！～



ミズオフィス ボイストレーナー
ラジオパーソナリティ
講師：杉ノ内 柚樹

新年おめでとうございます。
昨年は大型の台風の影響で全国各地で大きな被害が出ました。しかし一方では、ラグビーワールドカップの開催や吉野彰氏のノーベル賞受賞など明るい話題もあります。今年も昨年以上に皆さんにとって最高の一年になりますよう心からお祈り申し上げます。

あ
と
が
き

日帰り旅行

銀星の家 生活支援員 中川 寛隆

十一月七日（木）と十二日（火）の二班に分かれ「イオンモール岡山・イコットニコット」に行きました。当日は、両日とも天候に恵まれ、利用者の皆さんはそれぞれ好きな昼食をとり、お気に入りの店で買い物を楽しめました。よい思い出に残る旅行となりました。



日帰り旅行

ぎんせいワーク 生活介護

生活支援員 永井 千恵



秋の散策

ぎんせいワーク 就労継続支援B型

リーダー 中嶋 陽子



十一月一日（金）、令和になつて初めての日帰り旅行へ行きました。今年は、岡山くぼ農園でマスカット狩り、和氣鶴谷温泉で昼食、岡山で和気ヤクルト工場見学。日本一のだがし売場でスカツトが実つていきました。どれにするか迷いながらも食べると、とても甘く美味しいたつです。次に、ヤクルト工場へ移動し製造工程を見学し最後に土産をいただきました。そして、お楽しみの日本一のだがし売場へ!!見えてきたのは大きな倉庫のような建物、中へ入ると噂どおりのたくさんの「駄菓子」でした。それぞれ自分で満足できました。利用者の皆さんお疲れ様でした。また、暑いぐらいの日でしたが、楽しい旅行になりました。来年楽しい旅行に行きましょう。

十一月二十一日（木）、就労継続支援B型行事として、散策に行つてきました。バーミア高松松島店で昼食後、たかまつミライエの展示物を見学。その後は、アイスピストロヒライでデザートを食べました。今回は散策ということで、全て徒歩での移動にチャレンジしました。前もつてメニューを確認し食べたい物をイメージして当日に臨みました。しかし、事前に決めていても、いざお店でメニュー見ると言葉する

木下大サーカス 御招待

銀星の家 生活支援員 山口 真有美

十一月から十二月にかけて、五班に分かれて木下大サーカス様に招待され行つきました。前半は世界各国のパフォーマーによる演技の数々。後半はライオンや象などの猛獣ショーや空中ブランコ、空中大車輪、オートバイショーがメインでした。目の前で繰り広げられるパフォーマンスに驚いたり、笑つたりしての二時間、皆さんとても楽しい時間を過ごしました。



卓球バレー大会

銀星の家 生活支援員 中川 由香

十月六日（日）第十四回香川県卓球バレー大会が、かがわ総合リハビリテーション福祉センター体育館で開催されました。銀星の家Aチームはチャレンジクラス、Bチームは交流クラスに参加しました。それぞれ熱戦を繰り広げ、その健闘を評されました。閉会式では敢闘賞を受賞しました。他のチームの方とも練習を通じて交流を深めることができました。来年に向けて、練習を頑張ります。



クリスマス会

ぎんせいワーク 生活介護

リーダー 白井 邦夫



十一月二十三日（月）、就労継続支援B型、生活介護共同で少し早目のクリスマス会を行いました。クリスマソングを聴きながらケーキとコーヒーで楽しく団らん。クリスマスと言えばサンタさん。サンタさんの登場にみんなが喜びました。いつもは作業とは違つても楽しい時間となりました。

今年は私が実行委員長を務めさせて頂きます。今年に負けないハートフルフェスタを開催しました。前年までは香川県障害者スポーツ大会と同日の開催であつた為に、利用者・職員ともに人数が分散されてしましましたが、今年は開催日を別にした為、多数の参加となりました。定番競技の「玉入れ」や人気の「パン食い競争」などを行い、会場内は笑顔や歓声の溢れるつも楽しいひと時を参加者全員が過ごすことができました。



ハートフルフェスタ

銀星の家 マネージャー 谷田 浩之

十月十七日（木）、地域交流ホーム（三階体育馆）でハートフルフェスタが盛大に開催されました。前年までは香川県障害者スポーツ大会と同日の開催であつた為に、利用者・職員ともに人数が分散されてしましましたが、今年は開催日を別にした為、多数の参加となりました。今年は私が実行委員長を務めさせて頂きます。今年に負けないハートフルフェスタを開催しようと思っておりますので、乞うご期待ください。



余暇活動（ゲーム）

銀星の家 生活支援員 佐々木 悠

昨年の十月より、毎週火曜日の作業時間終了後に余暇活動の一環としてオセロゲームやトランプゲームのババ抜き、神経衰弱などを行っています。利用者さんの様々な表情や意外な一面を見る事ができます。また、初めは横で見ていて利用者さんも見ているうちに一緒にゲームに参加されるようになりました。今後は、できるだけ多くの利用者さんが余暇活動に参加できるよう、企画していくたいと思います。